



## 警告

- 点灯中の光を直視しないでください。視力障害の原因となります。

- 点灯中や消灯直後にバルブに手や肌を触れないでください。大変高温になっているため火傷の原因となります。
- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。高電圧スパーク、絶縁不良など製品の故障や車輛火災の原因になります。



## 注意

- バルブを落としたり、無理な力を加えないでください。破損や性能の低下の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急激な温度変化により、バルブやレンズの破損の原因となります。
- 本製品は精密な電子機器です。落としたり、配線を引っ張ったりしないでください。
- ごくまれに車種によってノイズが入ってしまう場合があります。  
万が一ノイズが入ってしまった場合、バラストの位置を変えて解決する場合があります。
- 本製品はHID起動時に15A程度が必要となります。車輛のヘッドライトヒューズが15A未満の場合、15A以上(最大20A)のヒューズに交換してください。
- 他社製品との併用によるトラブルは、原因の内容に関わらず一切保証の対象となりませんのでご注意ください。
- 点灯 / 消灯の繰り返しを頻繁に行わないでください。寿命が短くなったり、不点灯の原因となります。

## 《使用上のご注意》

- 一部の車輛において、メーターパネル内のハイビームインジケーターが不点灯になる場合があります。  
車輛の回路設定とHIDシステムの相性によるものです。ハイビームインジケーター不点灯ハーネスなどをご用意いただくか、配線の加工をしていただくことでハイビームインジケーターを点灯させることができます。
- 車輛によっては他の電子機器に影響を及ぼす可能性があります。  
HIDシステムを装着することにより、下記障害例のように、車に搭載している他の電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、予めご了承ください。  

例) 球切れ警告灯・警告音付の車輛の場合、警告灯が点灯し、警告音が鳴る場合があります。この場合、消すことができない場合もございますのでご注意ください。
- ハーネスの接続は確実に行ってください。  
誤った装着や接続が不完全な状態では、作業不良やバルブの短寿命、バラスト・イグナイタなど、その他製品の故障や火災等の原因となります。
- リレーハーネスは濡れないところに設置してください。  
片側余る場合は防水テープで閉じて(絶縁テープで保護)しまして大丈夫です。
- 車輛によっては照射光に影などが出る場合がございます。  
HIDバルブまたは灯体の構造の影響により、照射光に影が出る場合もございます。予めご了承ください。
- 点灯前に必ず空焼きを行ってください。  
バルブのガラス管に油分や水分が付着しておりますと、蒸発して煙や熱が発生する場合がございます。お取付け頂く前に3～5分程度点灯チェックを行って下さい。